

おはなし会

町内2つのボランティアグループによる楽しいおはなし会を開催します。

3/14 おひさまのおはなし会

▶とき 3月14日(木)午前10時30分～▶ところ 総合福祉センター南館ひまわり▶対象 乳幼児

3/16 ゆめっ子のおはなし会

▶とき 3月16日(土)午後1時30分～▶ところ 社会教育センター幼児遊戯室▶対象 小学校低学年、乳幼児

▶問合せ いずれも、社会教育センター図書室 ☎28-5449

3/31 図書室休館のお知らせ

資料整理のため、3月31日(日)は、図書室をお休みします。

4月2日(火)からは平常どおり利用できます。

▶問合せ 社会教育センター図書室 ☎28-5449



児童書

やぎこ先生いちねんせい

大島 妙子 絵 (福音館書店)



(3～5歳向け)

やぎやま小学校にやつてきた、新人のやぎこ先生。着る服に迷って遅刻したり、夏休みの宿題を出し忘れたり…。校長先生に怒られてばかりのやぎこ先生が、生徒のこやぎたちと成長していく様子をユニモアたっぷり描く。

一般書

魔法の絞り出しクッキー

信太 康代 著 (誠文堂新光社)



口金から絞るだけで、大きさも形も自由自在。軽い食感が魅力の絞り出しクッキーのレシピを紹介します。お酒に合うクッキーのレシピも収録。コピーして使える型紙付き。

豊山俳句クラブ

青山克己 選

山城を蒼く閉ざせし寒の月

坪井径子

路地の奥なにかが終る冬がある

青山とも子

雪どけの軒に來ている父の星

水野眞弓

せり鍋の湯気に会話もはずみけり

谷崎 琴

夕影に尖る風音冬木立

岡島 齋

雪の夜は雪より深き眠りかな

高木須磨子

山下敬太

風邪をひき聖夜独りの粥を食む

黒澤裕子

雪だるまポツンとひとつ無人駅

田村多喜子

雪女郎障子の穴の二つ三つ

坪井昭子

白しろく雪の大地を踏む一歩

東海林宗義

ばんやりとばんやり湯気の雪景色

杉浦みどり

向き合つて言葉少なに晦日蕎麦

石黒貴代子

初風や工事現場の吹き流し

青山克己

豊山歌壇

水野笑子 選

デイケアゆ活け来し今日の花の束

水谷弘子

一際強きカサブランカの香は

我が肩に枯葉のひと葉舞ひ散りぬ

水野勝代

愛しく眺め懐に納む

尼寺の自然の恵みと平安に暮らしの質の高きを羨む

山田 米

やさしさを気付かず過ぎし遠き日々

渡辺トヨ子

枯葉の道を一人踏みしめ

荒川昌枝

映画にてお手前を見て若き日を思ひおこしぬ懐かしきなり

荒川昌枝

編集後記

本田宗一郎氏は、機械いじりが好きで熱中したことでホンダという大企業が生まれた。夢中になれることを仕事にできるのは、とても幸せなことだ。誰しも、子どもの頃には、時間を忘れて没頭したことがあったのではないかと。単なる「遊び」だったものも、長年続けて、他者には真似できない付加価値を生んだとき、それは仕事になる。今月号の特集で取り上げた児童センター・児童館は、法律で、児童に健全な遊びを与えることが目的であると定められている。子どもの遊びは、社会性を身につけるだけでなく、人生の道を見つめることにつながる可能性を秘めている。技術の進歩は著しく、単純業務やマニュアル化された仕事などの大半はロボットが担う時代が訪れようとしている。先月末には町内で自動車の自動走行実験が行われた。人間は、より創造的な仕事をするのが求められる。町内には児童館のほかにも、航空機産業に触れられる展示施設、飛行機を眺めながら広々と遊べる公園、イチロー選手が通ったバッティングセンターなどがある。大きな夢を育むまちでありたい。

特集

町政あんない

情報コーナー

まなびすと

キラリ健康ナビ

わいわいプラザ